

横浜発！さらなる人材受入れに向けた日越産学連携

11月5日、12日、19日の3日間、インド・東南アジア地域を所管するムンバイ事務所の主催で、初めての「日越大学×横浜インターンシップ2021」をオンラインで開催し、ベトナム・ハノイにある日越大学企業管理プログラムの学生を、市内企業2社で受け入れました。

今後も現地進出企業による講義やオンラインセミナー等を実施し、日本企業への就職を希望する高度外国人材と採用・海外展開を視野に入れた市内企業とを結びつけるきっかけづくりに取り組んでいきます。



オンラインインターンシップの様子（左側：参加者全体、右側2枚：受入れ企業の様子）

●「日越大学×横浜インターンシップ2021」概要

日越大学企業管理プログラムの学生8名を日之出産業株式会社（11月5日、19日）と株式会社グリーン（11月12日）の2社で受け入れました。インターンシップには、企業管理プログラムの幹事大学である横浜国立大学の学生も参加しました。

企業・事業紹介やオンライン企業訪問（バーチャルラボ・工場バーチャルツアー）、横浜で生活する外国人社員との意見交換、ディスカッション等が活発に行われ、最終日には日越大学と横浜国立大学の学生によるグループプレゼンテーションを実施しました。

横浜市からはベトナム人材受入れに向けた取組背景やY-PORT事業などについて説明しました。



事業紹介（日之出産業株式会社）



工場バーチャルツアー（株式会社グリーン）

●日越大学 <https://vju.ac.vn/jp>（日本語サイト） <https://vju.ac.vn/en>（英語サイト）

日本とベトナムの両政府により両国の友好と結束の象徴として設立され、JICAの支援により2016年9月にベトナムのハノイで開校しました。日本の有力大学と、ベトナム国家大学ハノイ校が協力し、グローバルに活躍する人材の育成を目指しています。現在、修士課程8プログラムおよび学士課程2プログラムを開講、企業管理プログラムは、横浜国立大学が協力をしています。2020年4月から「日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト(JICA)」を実施中です。

オンラインインターンシップ終了後のアンケートから

●参加学生・大学からの声（実施について参加生徒全員が「よかった」と回答）

- ・きれいな水の欠如に直面する中、水の重要性と人類と地球のためにどのように水資源を維持していくかの気づきを得られた。
- ・廃棄物管理は開発途上国で大きな問題、政府だけでなく企業と各個人も考えていくべき。
- ・横浜で働き生活するベトナム人が多くいることを知った。日越大学企業管理プログラム修了後、横浜で働きたい。
- ・昨年に続きコロナ禍で両校の学生同士の交流もままならない中、オンラインで直接企業からのご意見を聞く貴重な機会を設けてもらい、学生にとってもいい経験となった。

《学生から企業に対してのグループ発表》



国・地域の事業に取り組む企業紹介等 工業団地の下水処理、法・規制等 ASEAN 事業拡大への中長期的提案等

●受入れ企業からの声

- ・短期のインターンシップ受入れは初めてだが、とても印象に残る素晴らしい発表だった。これまでのインターンとは違った視点を気づかせてくれた。
- ・次回は対面でのインターンシップが開催できるよう願っている。また協力させてもらう。

【参考】

- ・横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 <https://www.gsiss.ynu.ac.jp/>

2016 年より、日越大学企業管理プログラムの幹事大学として、日越大学へこれまで専門科目のうち半数近くを提供。毎年第 2 学年第 1 学期には最大 20 名程度の来日プログラム(昨年、今年はオンライン)を実施し、修士論文のための研究指導を行なっています。さらに入試の選考、カリキュラムの構築など日越の架け橋となる人材を輩出すべく、日越大学企業管理プログラムの運営にも深くかかわっています。

- ・日之出産業株式会社（横浜市都筑区） <https://www.hinodesangyo.com/index.html>

水処理を通してサステナブルな循環型社会に貢献する排水処理のプロフェッショナルコーディネーター。世界各国から長年インターン生を受け入れ若者育成等に貢献しています。

- ・株式会社グーン（横浜市金沢区） <http://www.guun.co.jp/>

横浜市とフィリピン国セブで産業廃棄物の燃料化リサイクルに取り組む。フィリピンのセブ工場でマンダウエ市からの廃棄物の受入れリサイクルを実施し、現地課題解決にも貢献しています。

お問合せ先	
(インターンシップに関すること)	
横浜市国際局国際連携課アジア大洋州担当課長 小畑 真子	Tel 045-671-4711
(日越大学に関すること)	
横浜国立大学社会科学系事務部国際プログラム室	Tel 045-339-3617